キャラクター名
南雲 志悠（なぐも しゆう）

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ ハヌマーン	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	17	性別	男性
覚醒	素体	衝動	殺戮	初期侵食率	39 %
出自	戦災孤児	経験	実験体	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	1	3	2	6	16
感覚	1	0	0			1
精神	1	0	0		1	2
社会	2	0	0			2

HP	54
行動値	4
(非装備時)	4
戦闘移動	9
全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	11		射撃			ＲＣ			交渉		
回避			知覚		3	意志	2		調達	6	
運転：二輪	1		芸術：			知識：			情報：裏社会	1	3
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ヒーローズソード	白兵	16r+10	4	12		エフェクトを組み合わせた攻撃のダイス+1個。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：情報屋	
思い出の一品	
コネ：Vネットの影	
ユニバーサルフォン	
コネ：要人への貸し	
レプリカコスチューム	
強化素材	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス：実験体	P	N		
研究者：マッドサイエンティスト	P 執着	N 憎悪		
師匠	P 遺志	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16	残り財産P： 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：ハヌマーン	2	2	Major	-	-	-	-	
効果：C値：-Lv（加減値：7)。								
リフレックス：ハヌマーン	3	2	Reaction	至近	自身	-	-	
効果：C値：-Lv（加減値：7)。								
電光石火	3	3	Ma/R	-	-	-	-	
効果：ダイス+[Lv+1]個。HPを1D点失う。								
鉄風乱舞	★	3	Major	武器	単体	対決	リミット	
効果：攻撃の攻撃力に+【肉体】。								
斬り払い	★	1	Reaction	至近	自身	対決	-	
効果：ドッジを行える。								
フルパワーアタック	3	4	Setup	至近	自身	自動	80	
効果：白兵攻撃力+[Lv×5]。行動値を0にする。								
殺戮の獣牙	1	6	Miner	至近	自身	自動	殺戮,120	
効果：ラウンド中ダメージ+[Lv+2]Dする。HPを5点失う。1シナリオ1回。								
真空返し	1	2d10	Auto	-	-	対決	120	
効果：ドッジの達成値+[Lv×3]。成功した場合、攻撃対象への判定を失敗にする。1シナリオ1回。								
朧の旋風	★	10	Auto	至近	自身	自動	100	
効果：ドッジ成功時使用。メインプロセスを行う。HPを10点消費。1シナリオ1回。								
一閃	★	2	Major	武器	-	対決	-	
効果：全力移動を行なった後に攻撃。								
ヴィランチェイサー	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：<知覚>と<情報：>に+[Lv+2]。								
軽功	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：どかだろうと走り抜けられる。								
チャンピオンズマスク	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：正体が露見しなくなる。								

表向きは普通の高校へ通っている一般的な学生。しかし、裏ではヴィランを狩って回るヴィジランテとして活動して回っている。
常に冷静で物事をきっぱり言うため、人を遠ざけるような雰囲気を感じさせる。それは「自身の情報流出を避けるため」と「人質などとして巻き込まれるのを防ぐため」のものであり、一抹の寂しさは感じている。
幼い頃にレネゲイドウォーの影響で両親を亡くし、ある養護施設へ引き取られる。しかし、その施設は「より強力なオーヴァードの誕生」を目論む非人道的な研究が行われている場所であった。
同年代の子供たちが何人も実験で命を落とす中、初めて覚醒し生き延びた被検体。直後に予想以上の身体能力を利用し脱走。施設の実態を大人に伝えるも、部隊が向かったそこには何も残ってはいなかった。まだ被検体になっていなかった子供たちも、研究者も。
その後、ある引退したヒーローに引き取られる。彼から様々なことを教わりながら、彼の「正義の味方」としての思いに強く感銘を受ける。
数年前に彼が亡くなったのを機会に自身の人生を捻じ曲げたヴィランへの復讐と亡き師匠の思いを引き継ぎ、「ヴィラン狩り」を開始する。恐らく養父は望んでいないことを理解しつつも、自分は「ヒーロー」になるには邪念が強すぎると思い非合法のオーヴァード、ヴィジランテとして活動を始めた。
ヴィラン…特に「研究者」に対する執着心は強く、自身を研究していた連中を追い決着を付けること、自身の他の被験者となった子供たちとの再会を望んでいる。